

# 地域おこし協力隊活用計画提案書

記入例

事業所所在地 事業所名 代表者氏名 連絡先TEL	紀美野町動木 287 (一社) きみの地域づくり会社 紀美野 花子 073-489-2430
活用計画の名称 ・現状と課題	●◆棚田を維持しみらいへつなぐ ●●地域の棚田は、耕作放棄地が増え、多面的機能が失われてきており……が課題である。 <u>詳しくは、別紙を参照ください。</u>
隊員の活動場所	紀美野町●●
地域協力活動の 具体的内容	●◆棚田の耕作放棄地の再生・米の栽培と販売・景観を生かしたイベントを開催し関係人口づくりを行う。 <u>詳しくは、別紙を参照ください。</u> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">※<u>どういう事業、イベントをするのか、具体的に箇条書きに説明をつけるなど、わかりやすくしてください。</u></div>
上記の地域協力 活動を実施した 場合に期待され る効果	(事業所のある地域の活性化に対する効果) 集まる場所ができることにより、コミュニティが活性化し、地域の行事が再開していくと考える。 <u>詳しくは、別紙を参照ください。</u>
	(紀美野町、事業所のある地域の活性化に対する効果) 景観のよい棚田であるため、整備されると訪れる人が増え、その流れで、町内の名所、飲食店等が繁盛すると考えています。 <u>詳しくは、別紙を参照ください。</u>
	(その他) 棚田での活動を通じ、関係人口となり、紀美野町を知ることによって、移住の候補地となり、移住定住のきっかけづくりにもなると考えています。
隊員の任期満了 後の定住・定着 の支援体制	活動終了後は、半農半 X の半農として●◆棚田で農業を継続していただきます。半 X は、当社の人脈を生かし、林業など就業を紹介することができます。

※本様式に記入しきれない場合は、別添としてください。また、その他、必要な資料については任意で添付してください。